

(様式1)

記載例 Ver.2_2023/11/01

教 員 個 人 調 書

履 歴 書				
フリガナ	アカギ タロウ	性別	男	生年月日 (年齢)
氏 名	赤城 太郎			昭和XX年XX月XX日 (満X歳)
国 籍		現住所	〇〇県〇〇市〇〇町T-T-T	
月額基本給	千円			
学 歴				
年 月	事 項			
平成〇年〇月	〇〇大学〇〇学部卒業			
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程修了 (博士 (〇〇)) (甲〇〇号) 「△△の研究について」			
職 歴				
年 月	事 項			
平成〇年〇月	日本学術振興会特別研究員 (DC)			
平成〇年〇月	㈱〇〇研究所研究員 (平成〇年〇月まで)			
平成〇年〇月	研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記載 (平成〇年12月まで)			
平成〇年〇月	〇〇大学〇〇学部講師 (平成〇年〇月まで) 〇〇概論, 〇〇実習			
令和〇年〇月	群馬大学教育学部 講師 (令和2年3月まで)			
令和2年4月	群馬大学共同教育学部 講師 (現在に至る)			
学会及び社会における活動等				
現在所属している学会	日本〇〇学会, △△学会			
年 月	事 項			
平成〇年〇月	日本〇〇学会評議員 (平成〇年〇月まで)			
平成〇年〇月	日本〇〇学会認定 〇〇専門医 (第〇〇〇号) (平成〇年〇月まで)			
令和〇年〇月	日本〇〇学会 編集委員 (現在に至る)			
賞 罰				
年 月	事 項			
平成〇年〇月	〇〇学会〇〇賞 受賞			
現 在 の 職 務 の 状 況				
勤 務 先	職 名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況	
〇〇大学	講師	〇〇学部	学部: 〇〇演習, 〇〇概論 大学院: 〇〇内容研究	
設 置 後 の 職 務 の 状 況				
勤 務 先	職 名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況	
上記のとおり相違ありません。				
令和〇年 〇月 〇日				
氏名 赤城 太郎				

コメントの追加 [人事1]: ◆任期の定めを外す審査であっても講座内で書類を十分に確認したうえで提出する。

コメントの追加 [人事2]: ◆教員個人調書はすべて和暦

コメントの追加 [人事3]: 外国籍である場合にのみ国名を記載してください。

コメントの追加 [人事4]: 記載不要

コメントの追加 [人事5]: 要領(3)「学歴」の欄についてを参照
◆学位論文名を記載するのは博士論文のみ

コメントの追加 [人事6]: 要領(4)「職歴」の欄についてを参照
◆TAは記載しない

コメントの追加 [人事7]: 過去における教員組織審査において教員の資格があると認められた場合には、当該審査に係る時期、大学の名称、職位及び担当授業科目の名称 (大学院にあっては、判定結果を含む) を記載してください。

コメントの追加 [人事8]: ◆教育学部と共同教育学部を分けて記載

コメントの追加 [人事9]: 要領(6)「学会及び社会における活動等」の欄についてを参照

コメントの追加 [hd10]: (過去にセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。なお、経歴に虚偽の申告があった場合は採用取消や懲戒解雇等の処分を課せられる場合があります。)

コメントの追加 [人事11]: ◆ , , は書類内で統一されていけばどちらでも可能

コメントの追加 [人事12]: 記載不要

※ 「賞罰」の欄には、過去にセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。なお、経歴に虚偽の申告があった場合は採用取消や懲戒解雇等の処分を課せられる場合があります。